

明日への架け橋

議会だより

SHIBAYAMA

2018
May
No.119



笑顔
おいしいもぐもぐタイム!

4月から学校給食費の無料化がスタート

目指すのは 「今」以上の未来

3月
議会

議会だより
Council Report No.119

May
2018

5

平成30年5月1日発行
(年4回発行)

～第1回芝山町議会定例会のあらまし～

平成30年第1回芝山町議会定例会(以下、「三月定例会」という。)は、3月6日に招集され、3月19日までの14日間にわたり開催されました。

開会日には、平成30年度一般会計予算等の28議案と報告3件が提出され、町長から提案理由説明と新年度に向けた施政方針が述べられた後、「教育長の任命」に関する人事案件議案の採決が行われ、全会一致で内田 誠氏(新井田)が再任されました。(※教育長の任期は3年。)

続いて行われた一般質問は2日間で、6名の議員が登壇し、「成田空港の機能強化策」「働き方改革」「福祉政策」「上水道」「町

の持続可能性」等について、活発な議論が展開されました。

各常任委員会及び予算審査特別委員会は合わせて4日間開催され、議長から付託された議案について、具体的かつ専門的な審査がおこなわれました。

最終日には、各委員長からの報告の後に討論が行われ、採決の結果、全ての議案が原案のとおり可決。続いて、議員発議により提出された政務活動費条例の改正案も、全会一致で可決されました。

また、議案の採決終了後には正副議長の辞職願が許可され、投票による選挙の結果、議長に伊橋寿夫議員、副議長に麻生孝之議員が当選しました。

議会人事

(◎委員長、○副委員長)

議長 伊橋 寿夫

副議長 麻生 孝之

■総務常任委員会

◎岩澤 達弥

○坂井 慶子

■まちづくり常任委員会

◎小嶋 秀樹

○實川 嘉一

■議会運営委員会

◎麻生 孝之

○岩澤 達弥

■議会だより編集委員会

◎實川 嘉一

○坂井 慶子

CONTENTS

- 平成30年第1回芝山町議会定例会のあらまし
- 今年度の注目予算
- 議会の視点(予算審査特別委員会)
- 常任委員会レポート
- 一般質問
○岩澤 達弥 議員
○伊橋 寿夫 議員
○坂井 慶子 議員
○實川 嘉一 議員
○麻生 孝之 議員
○小嶋 秀樹 議員
- 議案採決結果
- 議会人事
- 全員協議会レポート
(成田国際空港機能強化)
- 政策提言PICK UP
- 「My Home Town」
第2回芝山町議会定例会



【表紙】

芝山小学校3年2組の給食時間。先生の呼びかけで、みんな揃って最初は「もぐもぐタイム」。栄養バランスを考えた学校給食は、芝っ子たちの元気の源。残さずに全部食べて、午後からの授業も頑張るぞ！おいしいご飯に思わず笑顔がこぼれます。



第61代議長
伊橋 寿夫 (宝馬)

Profile

いはし・ひさお◎昭和36年7月13日生(56歳)、当選3回、会派/地方自治研究会、座右の銘「一花開天下春」、趣味/議員活動

「町民の幸せ」追求こそが町政の原点。制度よりも大切なのはニーズ。

三月定例会の最終日に、第61代芝山町議会議長に就任した伊橋寿夫議長に、議会運営の抱負などを聞きました。

行政と住民との橋渡し役が議員に与えられた使命

平成20年2月の初当選から10年が過ぎました。今日までの議員生活を振り返ると、1期目の議員活動で、芝山町議会として国土交通省に陳情に向いたことが強く印象に残っています。当時の芝山町は、平成21年にB滑走路が供用開始し、年間発着枠が30万回へと拡大される議論が交わされていた頃でした。町民の声を耳を傾けた上で、地方議会として国家に発言できるという力強さを肌で感じました。社会の変化

に呼応しながら、この町で暮らす人々と、町・県・国といった行政機関との橋渡し役になることこそが、私たち議員の使命であると再認識した瞬間でもありました。

現代社会では、世の流れに沿った中での「変革」や「チャレンジ」といった部分が常に求められているかと思えます。成人年齢の引き下げや「18歳選挙権」という新しい社会構造が誕生したことから、議会としても「町民が主役の町づくり」という姿勢を今まで以上に色濃く打ち出し、町執行部に対して政策提言していく必要があると感じています。

芝山町議会において、会派という枠組みが始まってから今年で3年目になります。それぞれの会派で、今一度、議員としてあるべき姿を検証しながら、あくまでも政策集団であるということを再認識していただき、議場で情

熱を傾けた政策論争が交わされることを期待します。専門性が問われる常任委員会の席上では、自身が信条を傾ける分野だけでもいいので、大いに執行部と議論を交わしてほしいですね。

町のマイナズ面を補える大きな転換期の到来

今年三月に四者協議会にて成田空港の機能強化案が合意されました。成田空港と共に芝山町も大きな転換期を迎えた訳です。執行部には、千葉県が示す「地域づくり基本プラン」を細分化しながら、町の土地利用計画や様々な計画との関連付けをして、町民に分かりやすい説明が十分できるプランの構築を期待しております。「町民を幸せにするためには何が必要か」を考えるのが町政の原点。ですから「どうすれば良くなるか」を行動原理として、制度ありきではなくニーズを大事にしてほしいですね。答えのない問いに対して積極的に立ち向かい、最善の答えを導き出してくれることを願っております。

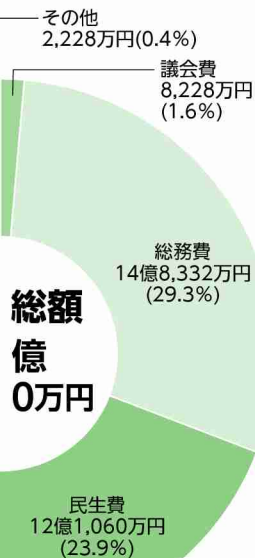
芝山町議会議員12名の中で、経験年数や年齢的にも中間に位置するということも念頭におきながら、議長として組織のバランスを調整していきたいと思えます。また、18歳選挙権ということを踏まえながら、若い世代にも議会を意識してもらえようように、情報発信の手法を工夫したり、子ども議会の開催等を考えていきたいと思えます。

ここに注目!

みんなのお金の使い道



内訳



消防団の消防車2台を更新

消防防災

- 消防団消防車両更新2台 4,293万円(更新)
第4分団自動車部(山中)と第5分団第14部(加茂)の消防自動車2台を買い替えます。
- 地域防災計画等策定事業 659万9千円(更新)
千葉県策定した「地震被害想定調査」と熊本地震の教訓を踏まえて、車中泊の避難者やエコノミー症候群対策、避難所運営計画を見直し、避難行動要支援者を再検討する。

農業振興 農業用機械の購入費用を補助

- 認定農業者育成事業補助金 125万円(新規)
認定農業者が、農業用機械を購入する際の補助事業で、購入費の10%を補助します(上限は25万円)。育苗ハウスも対象です。
- 鳥獣被害防止総合対策交付金 200万円(新規)
今年2月に立ち上げた「芝山町鳥獣被害防止対策協議会」が購入する捕獲用の檻や、鳥獣の生息調査費用などに使う交付金で、全額が国からの補助金です。



施設の配置を検討

子育て支援

- 子育て関係施設あり方検討支援業務 700万円(新規)
保育所や保健センターなどの子育て関連施設のあり方を総合的に検討し、将来的な道筋を計画します。
- 子ども子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査 231万1千円(新規)
平成31年度に策定予定の「子ども子育て支援事業計画」の基礎資料に使うため、子育てでニーズ調査を実施します。

故郷応援

愛らぶ芝山 結婚祝金

120万円(新規)
結婚して町に住み続ける夫婦に対して1組3万円の祝い金を交付します。交付要件は、婚姻日現在で夫婦いずれかの年齢が40歳以下、町内在住などです。

○期待してます。子育て支援!

子育て支援センターはよく利用しています。部屋遊びも楽しいですが、天気の良い日は外で遊ばせたいですね。支援センターに、遊具を備えた広場があれば利用回数も増えると思います。芝山公園は小さな子どもを遊ばせる場所がないですね。



○鎌形めぐみさん、やまとくん(山田)

保育所は統合すべきだと思います。病児保育、病後児保育は是非併設して欲しいと思います。保育所に看護師さんを配置してくれればいいのに…。私が育った船橋市には、各学区内に「児童ホーム」という施設があり、子ども達が集まっていました。芝山町は、子どもの足で施設に行けないのがネックですね。



○堀越明子さん、結ちゃん(小池8)

安心で希望に満ちた暮らしの創造

一般会計予算 50億6,500万円



町税 (47.9%)
24億2,646万円

諸収入 (17.5%)
8億8,863万円

国・県支出金
(10.6%)
5億3,508万円

地方譲与税等
(8.4%)
4億2,750万円

繰入金 (5.0%)
2億5,140万円

町債 (3.8%)
1億9,300万円

負担金等 (1.3%)
6,754万円

地方交付税 (1.1%)
5,400万円

その他 (4.4%)
2億2,139万円

道路整備 小池3地区の道路を拡幅

- 道路拡幅工事等 4,500万円 (新規)
県道八日市場・八街線から下水処理場方面に向かう小池3番地内の道路拡幅工事に3,500万円、木戸川への仮橋設置工事に1,000万円を使います。
- 道路維持工事 7,000万円 (拡大)
町内全域の町道補修等に3,000万円。国からの補助金を活用して大規模な道路舗装の修繕に4,000万円を使います。



学校給食費を無料化 教育環境

- 給食費の補助事業 (新規)
学校給食費 (約2,600万円分)の無料化を実施します。
- 学校教育施設あり方検討支援業務 800万円 (新規)
平成33年度を目処とした小学校の建替計画と合わせて、給食センターを含む学校教育施設の現状を調査しながら、将来的な計画を作る予算です。

都市計画 土地利用の見直し

- 都市計画マスタープラン見直し事業 1,083万3千円 (新規)
成田空港の機能強化を前提に、町の土地利用計画を再検討します。

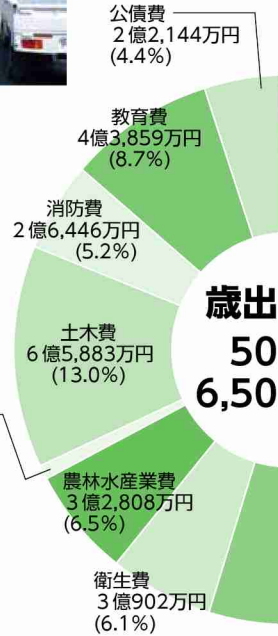


可燃ゴミの袋60枚を無料化

- ごみ袋無料券配付事業 777万9千円 (新規)
町内の一般家庭、約3,000戸を対象に、可燃ゴミの袋 (大)を3袋 (60枚) 配付する事業です。
- 上水道基本構想策定業務委託 546万5千円 (新規)
2ヵ年計画で上水道の構想案を練り上げます。

生活環境

支出



歳出
50
6,50

○ Interview

子育て支援センターに、大型の遊具を置けるスペースが欲しいですね。保育所の園庭解放も月2回だけでは利用しづらいです。一番困っているのは、第2保育所だけ一時預かりしてもらえないこと。急な事情にも対応してもらえないように、支援センターにも一時預かり事業を是非拡大して欲しいと願っています。



○高澤香緒里さん、碧空くん、凜碧ちゃん (牧野西)

支援センターは楽しく利用していますが、広い遊び場が欲しいですね。芝山公園に砂場やすべり台、また、カゴ型のブランコがあると良いですね。普段の生活の中で子どもたちが安心して遊びに行ける、過ごしやすい環境を整えて欲しいと思います。



○戸村洋子さん、美来ちゃん、祐利くん (住母家)

◆総務関係予算のチェック

- 問 (川口議員) DMO関係予算がついているが日ごろ活動しているか。
- 答 (企画政策担当課長) スカイパークでフェスタや「そらマルシェ」、山中古道を歩く会などの活動をおこなっています。
- 問 (川口議員) 愛・らぶ芝山結婚祝金など良い事業もあるが、若い人達が芝山に残り町を支えていくためのサポートはできないものか。
- 答 (企画政策担当課長) 婚活イベントは、空港周辺9市町自治体連絡協議会の事業として実施しています。
- 問 (岩澤議員) 本町の予算規模は県内同規模の団体と比べると多いが、主だった要因は。
- 答 (財政担当課長) 人口だけで比較するのは難しいが、騒音対策関係や公共交通、芝山鉄道の助成など補助費等が大きく膨らんでいます。
- 問 (小嶋議員) 地方消費税交付金が前年と比較して増額になっているがその要因と算定基準は。
- 答 (財政担当課長) 県が試算した数値を採用しているので詳細までは把握していない状況です。
- 問 (實川議員) ふるさと芝山応援基金は何に充当するのか。
- 答 (財政担当課長) ふるさと基金充当額、合計8千万円を予定しています。うち、DMO関係、結婚祝金交

- 付事業、町民バスの更新、子育て支援センター事業、あいあいタクシー、中学校の奄美市交流事業、中学校テニスコート改修事業等です。
- 問 (麻生議員) 子育て関連施設あり方検討支援業務委託料、子ども子育て支援事業計画にかかわるニーズ調査料は運動する事業だと思いが、町の方向性を先に示して進めていくべきと思うが。
- 答 (福祉保健課主幹) 関係する部署と連携をとりながら進めます。
- 問 (坂井議員) 特定健康受診率向上事業委託料について内容は。
- 答 (国保年金係長) 特定健診の過去5年分のデータを分析して、更なる受診率向上を目指していきます。

討 論

平成30年度
介護保険特別会計

岩澤 達弥 議員

介護保険の基金は、65歳以上の方々から納めていただいた貴重な保険料で納めすぎになっているものです。その保険料は清算せず一時的に基金に積み立てているものなのです。

旧保険料で算定しても、十分、30年度分はまかなえる予算となっております。

横芝光町と九十九里町は据え置きを決定、山武市は3.3%、170円、大網白里市は3.9%、200円、東金市は5.5%の300円アップにとどめたのです。

芝山町は桁違いの17.4%増、金額にして800円アップを決定し提案されたのです。

裁決では、執行部の顔色を見るのではなく、自分の家族、ご近所のお年寄り、支持者の顔を思い浮かべて判断して頂くことを希望して、議案第26号平成30年度芝山町介護保険特別会計予算について反対いたします。

介護保険料値上げに

反 対

議会の視点

予算審査
特別委員会
レポート

3月12日から3日間に渡って、全議員で構成された予算審査特別委員会が開催され、平成30年度当初予算が審議されました。

用語解説

[DMO] Destination (目的、用途)、Management (管理)、Organization (組織) の略称で、地域資源を活かして町を活性化させる団体。活動費用の約半分は国からの補助金を活用しています。

◆まちづくり関係予算のチェック

問（平山議員）耕作放棄地についてどのように今後指導していくのか。

答（まちづくり課長）農業委員、農地利用最適化推進委員、農地中間管理機構と協力しながら、農家に向き解消に努力していきます。

問（實川議員）小規模治山緊急整備事業について、県の要項では受益者2戸以上となっているが1戸を対象になるか。

答（まちづくり課長）原則は2戸以上ですが、今回の件は緊急性もあり1戸で県より採択の内示を受けています。

問（岩澤議員）「風和里しばやま」のバーベキュー施設が4月にオープンするが設置及び管理に関する条例が必要ではないか。

答（まちづくり課長）「風和里しばやま」の施設であり、芝山町農産物直売所設置管理条例の中で位置づけられています。

問（小嶋議員）認定農業者育成事業補助金の内容は。

答（まちづくり課長）町内在住の認定農業者が農業機械や育苗ハウスを導入する際に30万円以上の事業に対して25万円を限度に10%補助します。

問（小嶋議員）都市計画マスタープラン見直しの必要性は。



DATA

【①結婚祝金交付事業】平成29年度中に婚姻届を受理した件数は22組。今年度から条件を満たしたカップルに1組3万円を贈呈。

【②DMO事業】今年、DMOに関連する事業費の総予算額は3,147万円。3/24に開催した「そらマルシェ」も関連事業の一つです。

【③小中学校生徒数】芝山小学校にピカピカの一年生53人が入学し全校生徒数は315人に。芝山中学校の全校生徒数は175人です。

【④子育て支援】昨年度中に芝山町で出生した赤ちゃんは29人。今年度は子育て施設の建設計画や学校教育施設の見直し計画などに、合わせて約1,700万円を使います。

答（都市下水道担当課長）圏央道建設や空港機能強化の計画があり芝山町総合計画、将来構想を見込んだ中で土地利用を見直します。

問（麻生議員）都市計画マスタープラン見直しの途中経過を示していただけたい。

答（都市下水道担当課長）広報やダイジェスト版チラシにて周知します。委託料の中に取り入れます。

問（小嶋議員）特別支援学級介護補助者、学習支援員を増員する理由は。

答（学校教育担当課長）小学校では県の特別教育支援アドバイザーの調査で普通学級の中にも児童それぞれに応じてきめ細やかな個別支援が必要であるとの診断がありました。中学校では小学校で特別支援学級の児童が普通学級に入るため増員が必要となりました。

問（坂井議員）新聞を教材とする学習が必要と思うが図書室に新聞は置いてあるか。

答（学校教育担当課長）子供新聞や掲示用の新聞はありますが定期購読はしておりません。

問（川口議員）汚泥の堆肥化の現状は。

答（まちづくり課下水道係長）大台処理区で乾燥肥料4tでき、処理区内の希望者に無料で配布しており予約待ちの現状です。



【予算審査特別委員会】新年度予算を審議するため、3月議会の会期中に設置され、全議員で構成される委員会。

まちづくり常任委員会

アンケート調査等を活用し本格的な空家対策がスタート

議案第1号 芝山町治山事業分担金徴収条例

- 問 (小嶋議員) この条例は新規制定なのか。
 答 (まちづくり課長) 新規制定であり、今まで受益者負担金は取っておらず、受益者負担金をお願いするための条例です。
 問 (實川議員) 減免規定があるがどの様な事を想定しているか。
 答 (まちづくり課長) 受益者本人が災害に見舞われた場合などを想定しています。

議案第3号 芝山町空家等対策協議会条例

- 問 (川口議員) 協議会の設立時期はいつになるか。
 答 (都市下水担当課長) 委員の選考を行ったうえで6月頃立ち上げをしたいと思います。
 問 (坂井議員) はにわ台団地にも多くの空き家があり検討して頂けるか。
 答 (都市下水担当課長) 空家等に対する有効利用や困っている対策等考えていきたいです。
 問 (實川議員) 29年度補正予算で513万円調査費を計上したが進捗状況は。
 答 (都市下水担当課長) 空家等の調査の結果、町内に約280棟の空き家がある。今後、利用等のアンケート調査を実施しており40%回答を頂いています。

議案第4号 芝山町土砂等埋め立て等規制条例

- 問 (小嶋議員) 制定の概要の新たな課題への対応とは何か。
 答 (都市下水担当課長) 主に、再生土による埋め立ての環境汚染を懸念しています。
 問 (小嶋議員) この協議会の検討事項に、空き地や所有者不明地の対策も含まれるのか。
 答 (都市下水担当課長) 建物に付随する擁壁や空き地・所有者不明地を含めトータルで考えていきたいです。

総務常任委員会

介護保険料は郡内で2番目に高く伸び率は一番大きい

議案第5号 個人情報保護条例

- 問 (岩澤議員) 「要配慮個人情報」とは、どのような情報が該当するのか明示してもらいたい。
 答 (総務課長) 例えば健康診断の病歴や身体障害・知的障害等、要配慮者の個人情報につながっていく事になります。

議案第7号 後期高齢者医療に関する条例

- 問 (岩澤議員) 施行期日が平成30年4月1日になっているが、後期高齢者医療の制度が始まってからの部分までさかのぼって適用していく考えは。
 答 (町民税務課長) あくまで4月1日を基準に考えているのでさかのぼって適用させることはありません。

議案第8号 芝山町職員定数条例

- 問 (戸井議員) 議会事務局の定数を増やすことはできないのか。
 答 (総務課長) 全国的に芝山町と同じ規模の自治体と比較しても現状が妥当。議会事務局に限らず定数を増やしてあげたい思いはあります。

議案第9号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

- 問 (内田議員) 報酬の日額6,100円の根拠は。
 答 (総務課長) 臨時で雇う方の賃金等を時間給で割り返して時間単価をだして日額に表しています。

議案第11号 国民健康保険条例

- 問 (内田議員) 国民健康保険の保健者が「市町村」から「都道府県及び市町村」に変わることによって本町の保険料は上がってしまうのか。
 答 (町民税務課長) 本町については変更ありません。

議案第12号 介護保険条例

- 問 (岩澤議員) 介護保険料を値上げした理由は。
 答 (福祉保健課長) 介護認定者数の増加が見込まれるためです。

3月9日に開かれた総務常任委員会では、議長から付託を受けた議案13件が審議され、まちづくり常任委員会では、専門的な視点から議案9件が詳しく審議されました。

両委員会で審議された平成29年度一般会計補正予算の質疑では、社会教育費と学校教育費の減額理由に関する問いに対して、「公民館事業で予定した講座の中止や、学級閉鎖などによる給食回数減少による減額」との回答があり、道路関係予算減額の質疑では、「補助金が要望額を下回る交付になったことによる減額」との回答がありました。

また、5年間の契約期間終了に伴う道の駅と空の駅の指定管理者には、「(株)風和里しばやま」が了承され、4月1日から引き続き5年間の施設運営を行うことになりました。

議会の視点

常任委員会
レポート



【委員会付託】 本会議に提出された議案を詳しく検討するために議長が担当する常任委員会や特別委員会に審査を託すこと。

町の今とこれからを追求!

一般質問は、3月6日と7日の2日間にわたって行われ、6名の議員が登壇しました。一般質問とは、芝山町の様々な課題等について、提出議案とは関係なく議員が町に考えを聞くというもので、通告制となっており定例会での質問が認められています。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。

(敬称略)

質問議員	質問内容	掲載頁
岩澤 達弥	①成田空港の更なる機能強化について ・再要望書のとりまとめは時期尚早ではなかったか ②公共施設について ・2つの旧小学校と旧診療所利活用の進捗状況	P10
伊橋 寿夫	①成田空港の更なる機能強化に関する再要望書について ・夜間飛行制限緩和案の改善と騒音対策の充実 ・移転用地確保に関する関係者間の調整作業	P11
坂井 慶子	①政策に合わせた人員配置の考え方について ②子育て施設、保育施設について ・子育て施設の増設や保育所統合に向けた計画と目標	P12
實川 嘉一	①成田空港の更なる機能強化の再要望等について ・機能強化に関する今後のスケジュールの見直し ②福祉政策について ・高齢者の運転免許証返納に伴う移動手段対策	P13
麻生 孝之	①千葉県版水道ビジョンへの町計画掲載の働きかけ状況について ②本町の上水道計画について ③ドクターヘリの着陸場所について	P14
小嶋 秀樹	①芝山町の持続可能性について ・人口減による社会構造の変化を踏まえた町ビジョン ・関係人口を増やす施策の必要性 ・エリアマネジメントという発想での都市計画	P15

※3月定例会の傍聴者は会期を通じて25人でした。



3月定例会一般質問の様子

◆傍聴席から一言

◎「一般質問の冒頭の挨拶で、町に対して率直な思いをおつける議員の生の声が聴けて良かった。議会を実際に目の前で傍聴すると、考え方も少し変わったので、より多くの町民が傍聴すると良いと思った。」(70代男性)

◎「今まで何度も傍聴しています。今回は一部分で明確な回答もありましたが、議員の質問に対して曖昧な回答が多く見受けられ、少し残念でした。」(50代女性)

◎「初めて傍聴しました。身近な内容だと理解できるのですが、難しい言葉が並ぶと理解できませんでした。子育て支援については働く母親が増えているので、病後児保育があれば、とても助かると思っています。それにしても、町の事業を決めるのには、すごく長い時間がかかるのだと改めて思いました。」(40代女性)



【議会傍聴】 本会議場にて議会の様子を傍聴することができます。一般席の定員は18人。受付は総務課行政係の窓口で対応（住所・氏名・年齢を記載）。



アグリパーク(空の駅)に広がる菜の花畑

空港機能強化案 再要望書の取り まとめ時期に異議

再要望書提出？

問 成田空港自治体連絡協議会は、1月26日再要望事項を取りまとめ、千葉県、国、空港会社に再要望書を提出しました。芝山町において説明会の真つただ中、再要望書を取りまとめたのは時期尚早であったのではないかと。

答 【町長】あの時点で、各地域の方々の意見が出そろっていません。新たな意見があれば再度要望書も提出していく。話を聞くことも大事ですが成果を出すことも大事です。

問 内窓等の追加防音工事を可及的速やかに実施とあるが、四者協議会での合意後各種手続きを経て決定するまでには、約一年半かかる想定されます。2020年の夏ダイヤ改正は3月に公表されるが、それまでに追加防音工事は完了できるのか。

答 【町長】追加防音工事は空港会社の責任により実施されます。



岩澤 達弥 議員
(平成会)

(所要時間60分)

可及的速やかに実施するよう要望していきます。四者協議会での合意は無理で法的に時間がかかります。

問 「引き続き協議を行うこと」「引き続き関係者が連携して検討」等とあるが、結論を先延ばししただけだと思う。結論を得ずして合意に向かうのか。また、どのような協議の場を設けるのか。

答 【町長】時間をかけて法や制度の新たな仕組みづくりを検討していくとしており、安易に結論を先延ばししているのではありません。

地区説明会を終えて！

問 C滑走路敷地予定者の集団移転先として候補地を挙げて説明していたが、Aランしみ出しによる移転者約130世帯を最優先して対応すべきではないか。

答 【町長】国の事業認可などの手続きが進んだ時点で、できると

ころから実施していきます。移転は空港会社が実施する事案です。

問 移転補償費が明示されない中、しみ出しにより移転対象となった世帯は、移転できるだけの保証がされるのか不安になっている。決定後、個々に対応すると説明しているが、それでは判断しようがない。

答 【町長】個々の住宅と建物の状況に違いがあり現時点では明示できません。不安を払拭できるよう空港会社とのパイプ役になります。過去に移転できなかった家屋は一軒もありません。

公共施設の利活用は？

問 旧東小学校利活用の進捗状況は。

答 【町長】特別養護老人ホームに決定しています。現在、町、県と協議を進めています。

問 旧菱田小学校利活用の進捗状況は。

答 【町長】空港対策用地や地域住民の活動拠点として活用できるか検討します。

問 旧診療所利活用の進捗状況は。

答 【町長】活用、更新は行わない。用地の利活用を検討します。

【Aランしみ出し】 A滑走路において、騒特法の線引きにより集落が分断されていた地区で、新たに移転対象としたもの。

移転用地の確保に全力を

夜間飛行制限緩和案の改善策は

問 夜間飛行制限緩和案の改善策の一つに健康影響調査が含まれていたが、騒音下住民に対しての健康調査の開始時期はいつになるのか。

答 「町長」NAAへの確認では、更なる機能強化が合意された後、実施時期の詳細は関係機関と協議の上、実施するとの事であり、町と致しましても速やかに実施されるよう、NAAに対し引き続き要望してまいります。

まだ防音工事をしていない家屋はあるか

問 騒音対策の充実について、当町の谷間地区の対象件数と、防音工事未着工の家屋の件数は。

答 「町長」A滑走路B滑走路に挟まれた、谷間地区において、対象件数は約五百棟近くあり、防音工事未着工の家屋は約百棟程度になります。

問 未着工の家屋への今後の対策はどのようにするのか。

答 「町長」将来C滑走路の供用後は、地域の生活環境保全の観点から全て騒防法第一種区域とするよう提案され、騒防法第一種区域に指定された際には空港会社の責任において行うこととなります。町と致しましても、一種区域の制度設計を、いち早く行うよう関係機関に要望してまいります。

移転用地確保への協力は

問 町長が計画している場所に対し、地域住民や移転住民と関係機関との整合性を、どの様に整えていくのか。

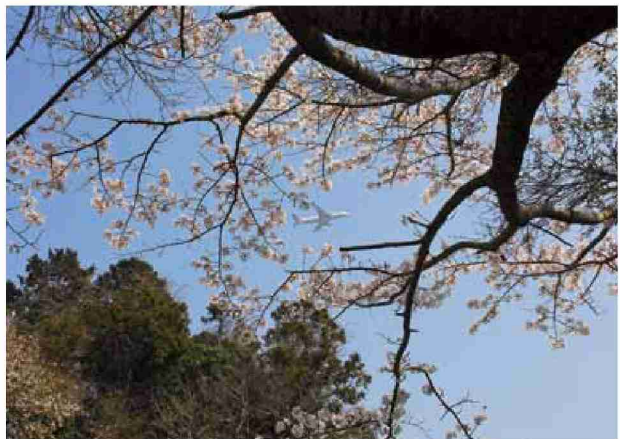
答 「町長」これからの騒特法の線引きにより、移転を余儀なくされる方々への不安をできるだけ払拭できるよう芝山町全域整備方針図(素案)を説明させていただきました。今後、機能強化が合意され、国の事業認可の手続きが進んだ際には、地域の皆さんとNAAとのパイプ役として、町内移転がスムーズに進むよう、対応を考えていきたいと思っています。



伊橋 寿夫 議員

(地方自治研究会)

(所要時間46分)



四所神社(岩山)にて

具体的な地域振興策の推進は

問 地域振興策の「基本プラン骨子案」が出されたが、当町への振興策はどの様になっているのか。

答 「町長」平成30年度に地域振興策実施に向けての課題解決方策の調査・検討を実施し、平成31年度に具体的な地域活性化策を盛り込んだ実施プランが策定される予定になります。



子育てサークル活動の様子（子育て支援センター）

町民が望む 子育て施策はいつ 動き出すのか？

町の職員の働き方改革 は？

問 働き方改革の一番の目的は労働時間の均一と短縮にあると思うが、町の職員の残業時間の実態はどうなっているか。

答 【町長】平成29年度の職員一人当たりの平均残業時間はひと月9.63時間ほどで、主な内容は庁内各種団体の会議や事務、休日に事業を実施するための時間外勤務などです。

問 人事評価制度の導入効果は。

答 【町長】本町の人事評価については、平成22年10月より実施されており、住民サービスの向上の土台を作ることを目的とするために、上司が部下の仕事に対し優れている点や、努力すべき点を認識させ、よりよい仕事ができるよう指導することに役立っています。



坂井 慶子 議員
(創芸会)

(所要時間54分)

問 まもなく管理職の大量退職を控えており、次の世代の管理職の人材育成が必要だと思うが、どのような対策をしているのか。

答 【町長】60歳定年として考える、今後3年間で9名の管理職の退職予定があります。管理職に求められる要素は、主に指導力、統率力、先導力の3つがあると考えています。管理職としての意識や行動が、部下の職員の意欲や職場環境を左右するので、その立場や責務を深く認識させる必要があります。次世代の管理職の人材育成のために、マネジメント能力や業務調整力の向上を図る研修などに積極的に職員を参加させていきます。

どうする？

子育て施設、保育施設

問 平成30年度中に保育施設や子育て支援のあり方を検討する委員会の立ち上げや、それに係る予算措

置は本当に実現するのか。

答 【町長】平成30年度当初予算に計上致しました。子育てに関する施設は、保育所のみならず子育て支援センターや学童クラブもあることで、保健センターや教育委員会とも連携を取っていきます。

問 公共施設の総合管理計画や都市計画、子育て支援政策など、いくつもの視点が絡み合っている状況の中で、いったい誰が誰に指示を出せば、子育て施設のプロジェクトは本当に動き出すというのか。少子化がますます深刻になり、どこの市町村も必死になって子育て支援に力を注いでいる。これ以上すこしの遅れも取らないように一刻も早い行動を取るべきだ。子ども達は、皆、日々成長しているのだから。

答 【町長】子育て支援センターは今年度中に計画を作成して来年度には建て替えが出来るように準備を進め、是非、そこで病後児保育を実現させていきたいと考えております。まずは検討委員会の中で議論を重ねて答申を出していただき、財政担当課、福祉保健課、教育委員会など、関係する各課を横断しての具体的な施策が進むようにしっかりと取り組んでいきます。



【病後児保育】 病気やケガの回復期にある児童を、保育所などに設置された専用のスペース（部屋）で保育や看護ケアすること。

機能強化これからが 本当の議論!!

問 芝山町では地区説明会が終わっていない中、成田空港圏自治体連絡協議会において再要望の回答があった。急展開であり、今後のスケジュールの見通しを示されたい。

答 協議会において、最終決定機関として意見が集約できれば、その後、国土交通大臣の認可を受け、事業着手に進むと思えます。

問 夜間飛行制限緩和案の改善について、地元から要請があれば協議するとしているが、具体的な方針を示されたい。

答 町長 A滑走路の運用見直し
の状況などを踏まえて、深夜、早朝対策の更なる改善について、C滑走路供用開始までの長い期間で、関係機関と更なる議論と研究をしていきます。

問 地域振興策を望む声が大きいが、芝山町の成田空港による経済波及効果をどう認識しているか示されたい。

答 町長 千葉県から、成田空港周辺地域の地域づくりに関する基本プランの案が提示され、今年度中に基本プランが策定されます。より具体的な事業を盛り込んだ実施プランが平成31年度に策定を予定しています。

住民サービスのさらなる向上!!

問 第四次芝山町総合計画後期基本計画に、社会福祉協議会の事業を通じ高齢者や障がい者とふれあう機会や場づくりなどを通して、ともに助け合う福祉意識の向上に努めます。とあるが「機会や場づくり」の具体策を示されたい。

答 町長 保育所児童による一人暮らし高齢者訪問、ミニデーサービスでの高齢者・障がい者交流会、小・中学生を対象とした障害疑似体験、障がい者講話、また、高齢者との昔遊び交流などがあり、社会福祉協議会と一丸となって推進していきます。

問 近ごろ介護の現場で、運転免許証の自主返納が問題視されている。自主返納対策を検討する時期と考えるが。

答 町長 高齢者の方が運転免許証を自主返納しても自立した生活が送れるように、町内関係部署でどのような支援が必要か、検討していく必要があると考えます。

問 介護保険で福祉用具、住宅改修費の支給制度があります。事業者者に全額支払い、後日9割の支給となります。自己負担1割の支払いで済むよう制度改正できないか。

答 町長 今後、住民サービスのさらなる向上のため、事務処理の見直しを含め、利用しやすくなるよう検討します。

答 町長 福祉保健課長 芝山町は償還払いという方法で実施していますが、受領委任払いが選択できる市町村があり、今後、利用者が利用しやすい方法を検討します。



トイレの改築 (総工費約100万円)

問 介護保険による20万円までの住宅改修を超える改修を行う場合の助成は考えられないか。

答 町長 介護報酬への町独自の
上乗せについては、今後の申請状況、利用者の意見などを伺い、検討します。今のままの財政運営ですと非常に厳しい面もあるが、将来、財政が豊かになればできるはず。



實川 嘉一 議員
(創芝会)

(所要時間52分)



【償還払い】利用者が一旦費用の全額(10割)を支払い、その後に請求して保険給付(9もしくは8割)の支払いを受けます。【受領委任払い】利用者の負担は初めから1または2割で済み、保険給付される残りの分については利用者からの委任に基づき、町から事業者に直接支払います。

安全な水の供給と 将来の芝山町の 発展に向けて！

上水道計画は

問 県は29年度中に千葉県版水道ビジョンの策定を行うようだが、本町も計画の中に入れてもらえるように働きかけてみてはと提案をしたが、その後の進捗状況は。

答 「町長 町としても、成田空港のさらなる機能強化も視野に入れ、新たな町づくりにも対応することが出来るように水道事業の構想について県に意思表示をしており、県

としても理解をし、水道ビジョンが進められていると伺っています。

問 まちづくりの方向性、及び土地利用の観点からも全町とは言わないまでも、将来的に開発で必要な所には、まちづくりの計画として上水道計画を組み込んでいくべきと思うが。

答 「町長」現在、まちづくり計画の基となる芝山町将来構想の策定に取り組んでおり、構想をより具体的に都市計画に盛り込んでいくために、平成30年度から2カ年で今後のまちづくりを進める上での問題点などについて、さらなる調査、研究を重ね、都市計画マスタープランの見直しを行うとともに、町の上水道基本構想策定に取り組み、関係機関と調整をはかりながら検討していきたいと思えます。

問 平成30年度の当初予算の中に、上水道基本構想策定業務委託料がもられているが、内容は。



麻生 孝之 議員
(創芸会)

(所要時間51分)

答 「町長」平成30年度と31年度の2カ年で上水道基本構想をまとめます。なかなか1年では出来ない状況があるので、2カ年事業としてしっかりと前に進めたいと思います。

問 現在、県内広域水道の統合や千葉県版水道ビジョンなど、県の上水道事業の動向は。

答 「副町長」統合、広域化の話についてはまだ検討がつづいており、各関係団体と協議が進んでいるという話は聞いています。



安定した水の供給をめざして

して県のほうで案を策定し、今後関係市町村のほうに照会が来るという状況のようです。本町は山武郡に属しているということで、山武郡の圏域の中で水道事業を考えてほしいという話も出ているところではあります。空港機能強化の観点からも様々な視点で検討を進めていき、ビジョンに対しては本町の位置づけをそのような面で考えてほしいと伝えています。

救命救急は

問 ドクターヘリの着陸場所について過去に何度か質問をしたが、進捗状況と今後の方向性は。

答 「総務課長」町の中央部へ着陸場所の指定に向けた検討を進めてきました。町のスポーツ広場を指定の第1候補として、航空局の成田空港事務所、空港会社、山武郡市消防本部との打ち合わせを経て進めてきたが、空港へ着陸する航空機の高度とドクターヘリの高度が重なってしまうことから、安全面の担保がとれないとの回答を得ています。現在は交通の利便性を考慮し、航空機の航路に影響の少ない町中央部や北部に離着陸場所を新規に指定できないか進めています。



はたして芝山町は これからも 存続していけるのか？

問 年少世代と現役世代の減少、高齢者の増加、基幹産業たる農業の衰退と耕作放棄地の増加、所得格差の増大、地域コミュニティの希薄化、若者の転出、空港関連による町外への移転等々、これを止める本町の将来ビジョンは。

答 「町長」芝山町人口ビジョンと「芝山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」で示しています。また、今回の成田空港の機能強化を本町の地方創生の絶好のチャンスと捉えています。

問 「地方創生総合戦略」「公共施設等総合管理計画」等々、国から各自自治体にも多くの計画の立案が求められ、その他細かな調査・照会も求められています。さらに成田空港機能強化の説明会も続いています。このような業務の多忙化が町民生活に密着した施策の遅延を招いているのではないか。

答 「町長」業務量の増加はありません。しかし、施策の遅延を起しているとは考えていません。

問 地域を守り存続するための「地方創生総合戦略」、しかし、ふるさと納税の返礼品合戦、町ゆるキャラの乱造等、全国どこも同じような施策ばかりです。人・モノ・カネを奪い合う自治体間の消耗戦、これでは地域を持続させることは出来ないと思うが。

答 「町長」私の考える地方創生とは、いかにしてより多く、町のファンをつくるかだと考えています。その一環としてふるさと納税の

返礼品、風和里の野菜詰め合わせは好評を得ています。今後も息の長い事業展開を続けていきます。

問 人口増のためには、担い手を融通し合えるような広域連携が必要で。いきなり移住という前に、気軽に地域の文化・社会活動に参加し、体験してもらえらる仕組みが必要と考えるが。

答 「町長」芝山版DMOの施策として「みどりと空のプロジェクト」が立ち上がり、体験観光が事業化され、町民中心の交流事業として進んでいます。

問 これからは地域に関わってくれる「関係人口」が大切です。来訪者の数ではなく、個々の顔と名前がわかるような関係を作るべきではないか。

答 「町長」定住人口でもない、交流人口でもない、「関係人口」という概念が大事だと考えています。今後もその輪を広げて行きたい



と思っています。

問 空家・空地の増加、都市計画外の乱開発、耕作放棄地と森林の荒廃、未登記の土地、太陽光発電施設の乱立、これらは土地利用の効率化の障害になります。自治体が一元的に管理できるような法整備を国・県に求めるべきだと思ふが。

答 「町長」権限委譲や規制緩和は必要です。しかし、それに伴う町行政の負担の増加もあります。本町の状況に見合った土地利用行政の範囲内で対応していきます。

問 人口減少・高齢化、空港機能強化に伴い、町の形が激変しようとしています。いまこそ「エリアマネージメント」という発想で都市計画を策定すべきと考えるが。

答 「町長」平成30年度から2年をかけて新たな都市計画マスタープランを策定します。その中で、地域の特性や価値を考慮したエリアマネージメントの発想を取り入れます。



小嶋 秀樹 議員
(清祥会)

(所要時間57分)

議員の賛否を公開

平成30年第1回定例会で
審議した議案とその結果

議案番号	上程された議案・概要・結果 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退	議席番号 議決結果	議案 掲載ページ	議案だより												⑧議長
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	戸井沢夫
条例の制定																
第1号	芝山町治山事業分担金徴収条例（事業の実施によって利益を受ける当事者に事業費の1/3を負担願うもの）	可決 賛(10)・否(0)	P8	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第2号	芝山公園の設置及び管理に関する条例（町が設置した7つの公園を統一したルールで管理するもの）	可決 賛(10)・否(0)		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第3号	芝山町空家等対策協議会条例（町内に存在する空家等の対策を協議する組織を編成するもの）	可決 賛(10)・否(0)	P8	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第4号	芝山町土砂等埋立て等規制条例（新たに再生土等の利用を明確に規定し旧条例を廃止するもの）	可決 賛(10)・否(0)	P8	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
発議案第1号	芝山町議会政務活動費の交付に関する条例（精算方式による内容に全部改正するもの）	可決 賛(10)・否(0)		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
条例の一部改正																
第5号	芝山町個人情報保護条例の一部改正（病歴等の個人情報を「要配慮個人情報」と規定し、取扱を制限するもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第6号	芝山町特定個人情報保護条例及び芝山町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正（法律の改正に伴い文言の整理や条ずれ等を改正するもの）	可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第7号	芝山町後期高齢者医療に関する条例の一部改正（住所地特例の規定に関して取扱を変更するもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第8号	芝山町職員定数条例の一部改正（職員定数を実状に即した人員構成に変更するもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第9号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正（新たに防災会議委員と都市計画審議会委員を加えるもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第10号	はにわ台団地給水施設及び汚水処理施設維持管理基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正（題名を改め解体した汚水処理施設を削除するもの）	可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第11号	芝山町国民健康保険条例及び芝山町国民健康保険特別会計準備基金条例の一部改正（法律の改正に伴い文言等を整理するもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第12号	芝山町介護保険条例の一部改正（平成30年度から32年度までの保険料を改正するもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
条例の廃止																
第13号	はにわ台団地汚水処理施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止（汚水処理施設の解体により廃止するもの）	可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
平成29年度補正予算																
第17号	一般会計（第5号）（財政調整基金積立金1億6,806万円等を追加し、地籍調査等業務委託料を減額し総額57億3,436万円とする）	可決 賛(10)・否(0)	P8	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第18号	国民健康保険特別会計（第3号）（一般高額療養費を248万円増額し、退職者医療交付金3,102万円等を減額し、総額12億5,049万円とする）	可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第19号	公共下水道特別会計（第3号）（工事委託費等1,376万円を減額し、総額3億7,573万円とする）	可決 賛(10)・否(0)		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第20号	介護保険特別会計（第3号）（介護認定審査会費13万円を増額し、介護予防生活支援事業費494万円等を減額し、総額6億3,056万円とする）	可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第21号	後期高齢者医療特別会計（第1号）（健康診断委託料56万円を減額し、総額8,790万円とする）	可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	退	欠	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度予算																
第22号	一般会計	可決 賛(10)・否(0)	P4~5	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第23号	国民健康保険特別会計	可決 賛(10)・否(0)		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第24号	農業集落排水事業特別会計	可決 賛(10)・否(0)		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第25号	公共下水道事業特別会計	可決 賛(10)・否(0)		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第26号	介護保険特別会計	可決 賛(9)・否(1)	P6	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第27号	後期高齢者医療特別会計	可決 賛(10)・否(0)	P8	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
人事																
第28号	教育委員会教育長の任命同意（任期満了に伴い、引き続き内田誠氏を任命）	可決 賛(10)・否(0)	P2	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
その他																
第14号	公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の変更協定の締結（工事内容の変更に伴い協定の一部を変更するもの）	可決 賛(10)・否(0)		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
第15号	指定管理者の指定（芝山町農産物直売所の指定管理者を指定するもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	退	○		
第16号	指定管理者の指定（空港南側農産物直売所の指定管理者を指定するもの）	可決 賛(9)・否(0)	P8	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	退	○		

※議長は採決に加わりません。

これが私の進む

道

3月定例会の最終日に、芝山町議会委員会条例（任期2年）に基づき、常任委員の改選が行われました。議員個人の活動方針と合わせて議会人事を紹介します。（当選回数/所属会派）

（◎委員長、○副委員長）

まちづくり常任委員会

「より安心して住み続けられる芝山町を目指します。」



○實川 嘉一
(1回/創芝会)

「ともかく動いてみる。動けば必ず答えが出るから。」



◎小嶋 秀樹
(3回/清祥会)

「成田空港に地域を託し、大空に飛び立たせるぞ。」



平山 弘
(5回/創芝会)

「目の前の町民はもちろん、未来の町民とも向き合います。」



川口 幸雄
(5回/未来芝山)

「町民の気持ちに寄り添う議員でありたい。」



麻生 孝之
(2回/創芝会)

「いつでも町民の代表者であることを忘れずに活動します。」



伊藤 栄
(2回/平成会)

総務常任委員会

「もっと子育てしやすい町づくりに本気で取り組む。」



○坂井 慶子
(1回/創芝会)

「町民の皆様の考えと立場を尊重します。」



◎岩澤 達弥
(2回/平成会)

「愛情と謙虚さをもって議員活動します。」



石田 謙一
(4回/平成会)

「シンプルな言葉に万感の思いを込めて・・・。」



内田 白民
(4回/創芝会)

「毎年、町民総幸福量の最大化を目指します。」



伊橋 寿夫
(3回/地方自治研究会)

「優柔不断の反対語。強い意志で決断していきます。」



戸井 沢夫
(3回/平成会)



成田空港機能強化案を 受け入れて、前進させる

空港機能強化見直し案再要望 書に対する回答

■運用時間

●(岩澤議員) オリンピックまでにA滑走路は1時間延長になる。

●(小嶋議員) C滑走路運用後はスライド運用で静穏時間は6時間から7時間に戻るのか。

●(空港会社) 当面は6時間の静穏時間です。C滑走路が運用されれば7時間になります。

●(小嶋議員) スライド運用ではなく、6時から24時までの運用はできないのか。

●(空港会社) 空港を発展させるには格安航空会社の需要に応えていく必要があります。

●(伊橋議員) C滑走路に着陸した飛行機はどこから飛ぶようになるのか。

●(空港会社) 昼間の時間帯はB

滑走路から北側に離陸します。

●(伊橋議員) スライド運用でC滑走路が混雑した場合、A滑走路を使用することはあるのか。

●(空港会社) 現在の運用と同じく緊急時のみの対応となります。

■移転・補償

●(小嶋議員) 分断される集落住民が納得する対策を実施してもらいたい。

●(空港会社) どのような対策があるかを関係者と相談していきます。

●(千葉県) 関係者間で引き続き相談していきます。

●(伊橋議員) 内窓設置が可能となる対象件数は。

●(空港会社) 芝山町は900戸強になります。

●(平山議員) 中谷津地区は町内に集団移転を希望している。住環境の良い移転先を確保してもらいたい。

たい。

●(空港会社) 皆様の意向に沿うよう、きちんと用意します。

●(千葉県) 皆様の望む環境整備ができるよう努力します。

■その他

●(岩澤議員) 再要望書の回答は時期尚早と感じている。それぞれの立場で理由を説明願いたい。

●(国土交通省) 町の説明会が続くことは承知。今後も意見は聞いていきます。

●(千葉県) 地域振興策を早期の提示してほしいという意見からこの時期の回答となりました。

●(空港会社) あくまでも再要望書に対する回答です。

●(小嶋議員) 財政力指数が良いと周辺対策交付金は減額になるのか。

●(空港会社) 地域振興枠は空港圏全域の振興に資する観点から

成田空港と共に進む未来 (Photo/ひこうきの丘)



財政力指数を勘案し配分を考えます。

●(麻生議員) 法律の枠外での対応を地域と協議していく認識はあるか。

●(国土交通省) 何ができるか考えていく必要があります。

●(千葉県) 引き続き連携していきます。

●(空港会社) 関係者と協力しながら努力していかねばなりません。

用語解説

【全員協議会】 全員協議会とは、議案の審査や議会の運営に関して、協議又は調整を行うための場として、芝山町議会会議規則により設けられています。

議員提案を追跡調査

平成29年3月議会的一般質問

「町民の英語力向上への取り組み政策を考えるべき」

一般質問の要点

国際化が進み、特に若い世代の町民の英語力は今後重要な要素の一つになると思いますが、町民の英語力向上に取組み考えはありますか。

平成29年度から地方創生推進交付金を使い、成田空港南側圏で人材育成事業を検討しています。その中には幼児期から高校生までの英語教育の推進も盛り込まれているので、本町もぜひ参考にさせていただきたい。

町では、議員からの提案を受けて、平成29年度から中学生の英語検定料の補助制度を始めました。

目的は成田国際空港に隣接した地域において、英語力を高めるという学習



芝山中学校英語科担当の大庭由利子先生

積極的に学ぶ意識の芽生え

支援に加えて、航空業界への興味関心を向上させ、地元住民において航空人材育成の基盤を整備しようとするものです。

楽しみながら学ぶ経験

具体的には9月の受験に向けて、町が英語専門の講師と契約し、夏休み期間中に受検者を対象とした講習会を実施しました。受検するレベルに合わせて回数は異なりますが、学校の授業とは違った講習内容（指導方法）が生徒には好評で「楽しみながら学ぶという経験が、大変身になったと思います。その結果、もつと上のレベルにチャレンジしたいという、生徒自らが積極的に学ぶ気持ちが芽生えたように感じます」と、英語担当の大庭由利子先生は1年目の挑戦を振り返ります。

また、英語検定に向けた講習内容は、教師の側にとっても指導という面から学ぶべきことが多かったそうで、文法や単語を覚えるといった基礎的な部分は、高校入試にも必ず役に立つと話しておりました。

成田空港を支える仕事を見学

今回の地方創生事業では、芝山町の小学6年生と、中学1・2年生を対象に、成田空港内の職場見学や職場体験も実施されました。身近にある国際空港を肌で感じた子供達の中には「オリンピックのボランティアをしたい」「将来はグローバルな仕事に就きたい」といった意識も芽生えているようです。

英語検定受験者◎Interview

とうしょう まお
藤城 真央さん (中3)

昨年、英検3級にチャレンジして、2回目の挑戦で合格することができました。やはり夏休みから始まった講習会が役立ったと思います。特に面接がある2次試験対策では、英語を交えたゲームや歌とダンスを通じて、自然と英語の発音や言葉の意味が体中に染み込んでくるような感覚を味わいました。今年は準2級に挑戦しようと思います。



もりや そうた
守屋 颯太さん (中2)

中1で英検5級に挑戦しました。町が費用を負担してくれると先生から聞いて、受検しようと思いました。WhatやWhyなどの疑問詞をラップ調のリズムに合わせて覚える方法を教わりました。普段の授業やテストでも応用ができます。英語が好きだし、得意な科目でもあるので、卒業までに3級合格を目指します。



My Episode 4

Home Town

「ある日突然あなたが主役」

Qどんなきっかけで、芝山町にやって来ましたか？

郷里は福井県福井市です。6年前にNAAが主催する農業学校「グリーンポートアグリ」の存在を知り、1年ほど通ったあと、ひこうきの丘に隣接する畑で野菜作りを始めました。

Q芝山町の印象は？

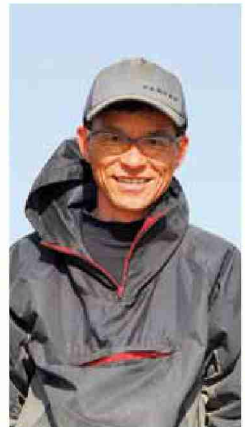
南房総と同じように暖かいイメージを持っていましたが、意外と寒いですね。とはいえ、雪の多い福井とは違って、12月でも野菜作りのしやすい土地柄だと思いますね。

Q芝山町での生活はどうですか？

普段は、ほとんど一人で畑仕事をしています。時々、電車で都内へ行きショッピングを楽しんでいます。

Q町に望むことは？

若い新規就農者が増える施策に力を入れて欲しいです。広い土地を紹介してもらえれば良いと思います。アパートや空家など、すぐに住める場所が探しやすくなるといいですね。



よこた けんじ
横田 健二さん
(朝倉)

Information

平成30年第2回芝山町議会
定例会のお知らせ

6月5日(火)から
6月8日(金)

開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。
私たちに一番身近な政治を感じて
みませんか。

新規就農希望者に、生活情報をアピール
する必要があります。

編
集
後
記

紅梅・白梅・水仙・桜・菜の花と、
咲きほこる花々が、その彩りを変え
ながら足早に春が過ぎ、少し早く新
緑の眩しい季節がやってきました。

三月定例会の最終日に行われた議
会人事により就任した伊橋新議長の
もと、私たち芝山町議会も新たな気
持ちでスタートを切りました。

議長インタビューの言葉にもある
ように、「町民の幸せ追求こそが町
政の原点。制度よりも大切なのは
ニーズ」。この思いをモットーに「議
会だより」も、さらに町民の皆様の
視点を取り入れた新しい構成に挑戦
しました。私たちから、もっと皆様
にお会いできる場所に向向って行
き、生の声をうかがって、議会だよ
りに掲載していきたいと思えます。

町民の皆様に参加していただきな
がら、心と情報のキャッチボールが
できるような紙面作りに取り組ん
でいきます。皆様からのご意見、ご感
想をぜひ議会だより編集委員会(議
会事務局)にお寄せください。

編集委員一同